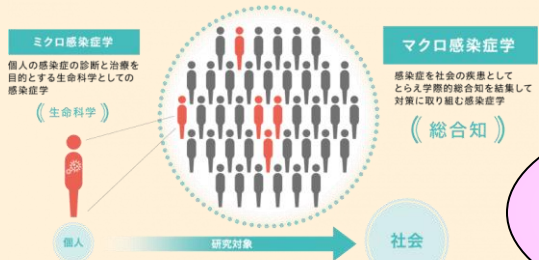




大阪公立大学



大阪国際感染症研究センター(OIRCID)

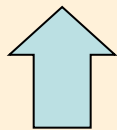
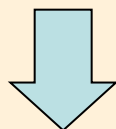


学

医学、獣医学、工学、農学、経済学、情報学、都市経営学などと行政連携による総合知によるマクロ感染症学の構築

幅広い感染症知識の共有

マクロ感染症対策の1ピースを提供



本事業  
(加速支援)

光触媒を用いたマクロ感染症制御および都市衛生環境改善に向けた研究

呼吸器感染症への**工学的対策**の一つとして感染者から飛散する「**飛沫**」を体内に吸引される前に除去することで、感染の拡大を防ぐことを提唱。

さらに、マクロ感染症学では都市の社会環境改善による**ゼロ次予防**も感染症制御の大きな要因と捉えており、実フィールドでの光触媒による脱臭、微生物の不活化作用の検証を行う。

官

大阪府・市

OIRCID 行政連携部門としての貢献

大阪市西成区役所 市民協働課



2) a) あいりん地域アンモニア濃度測定と光触媒による抑制効果評価

測定対象となる南海線ガード下や公衆トイレなどの権利関係者との折衝と、行政側高圧洗浄スケジュールの調整、得られた成果の周知

産

シャープ株式会社(共同研究)

- 1) 小型飛沫除去装置による感染症対策効果の評価  
アンモニア分解可能なフィルターの開発に向けた光触媒の提供
- 2) 西成区の臭気環境改善など都市衛生環境改善  
a) b) においてバインダー入り光触媒試作品の提供、街頭でのアンモニア濃度のIMS分析装置による測定

Osaka Metro (包括連携協定)

- 2) 西成区の臭気環境改善など都市衛生環境改善  
a) において駅公衆トイレなどの評価フィールドの提供、  
b) において地下連絡通路など真菌抑制効果評価フィールドの提供

ウシオ電機株式会社

- 2) c) においてワイドバンドギャップ光触媒特許共同出願中

神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC, 共同研究)

- 2) c) においてワイドバンドギャップ光触媒のPFOA分解性能評価を実施

ダイワ株式会社

- 1) 小型飛沫除去装置による感染症対策効果の評価  
小型飛沫除去装置製品化

メトロポリタンヘルス  
「感染症に強いまちづくり」  
に向けた取り組み